



Press Release

2007 年 3 月 19 日
ウティマコ セーフウェア株式会社

データ認証・暗号化ソフトのウティマコ セーフウェアとグローバルフレンドシップ、 暗号化＋電子割符(秘密分散)技術で協業

～ 政府の求める厳しいセキュリティガイドラインを満たす製品の市場投入が実現 ～

ウティマコ セーフウェア株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役 ヤーン・ボスフェルド 以下 ウティマコ)は、グローバルフレンドシップ株式会社(東京都新宿区、代表取締役 保倉豊 以下 GFI)と暗号化＋電子割符(秘密分散)技術の開発・販売で協業することで 2007 年 3 月合意しました。今回の協業により、2005 年 12 月に(政府)内閣官房情報セキュリティセンタが発表した「政府機関の 情報セキュリティ対策のための統一基準(2005 年 12 月版(全体版初版))」(以下 統一基準)を満たす製品の市場投入が実現することから、統一基準の対象である政府機関・行政組織、セキュリティ投資基準が不確定な企業や組織に対し積極的に営業展開していきます。

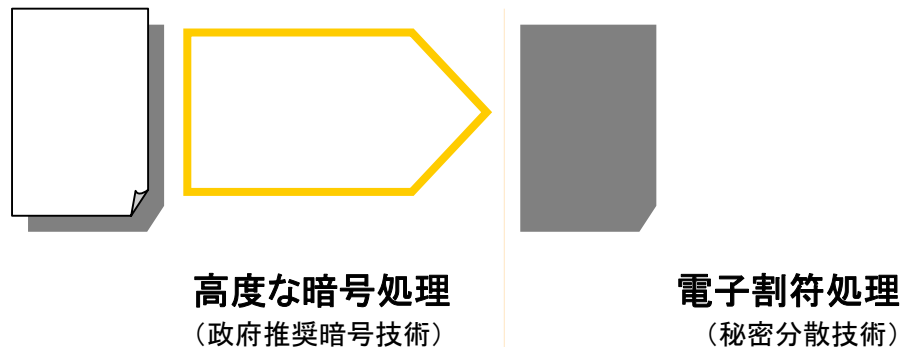
今回の協業によるソリューションは統一基準の中で「電磁的記録の保護対策」の強化遵守事項として明記されており、政府が求める厳しいセキュリティガイドラインを満たすソリューションです。

- (1) 個人情報をはじめとする機密情報などを、ウティマコ SafeGuard®PrivateDisk のデータ・セキュリティ技術で暗号化する
- (2) その暗号化されたデータを更に GFI 電子割符®が実装された GFI プライベートデータラック®で割符化(分割)し、分割されたデータ(割符)をモバイル端末、PC、リムーバブルメディアあるいはデータセンタ等に分散保存することによりセキュアな情報移送を可能とします(図 1: 処理手順概念図参照)。移送された先では、全ての割符を揃えて復元し暗号化状態に戻した後、復号化することで、初めて元の機密情報に復元されます。万が一、移送途中に割符を紛失・盗難された場合、一つの割符からは元の情報に復元できないこと、また、改ざんされた場合も元の情報に絶対復元できないことから、情報漏洩を防止し、企業の情報資産の機密性や完全性を保証します。

今回の協業について、GFI 代表取締役 保倉 豊氏は次のように述べています。

「今回の協業は、情報セキュリティの世界が新たに要求している事項である暗号＋割符(秘密分散)という具体的でシンプルなモデルを実現するものの第一歩であり、且つ、このモデルの潜在的市場がグローバルに存在していることを示している。日本国内の政府統一基準への準拠を足がかりに、さまざまな暗号技術との連携を推進し、その成果を国際的にも普及させていきたい。」

図1: 処理手順概念図(政府統一基準の強化遵守事項に準拠する情報管理)



ウティマコ セーフウェア株式会社の代表取締役、ヤーン・ボスフェルドも、今回の協業について次のように述べています。「ウティマコの暗号化技術と GFI の割符技術の融合は、革新的なセキュリティ・ソリューションを誕生させた。企業におけるデータ・セキュリティは、これまでに経験したことのない次元にまで強化されるであろう。ウティマコは GFI と共同で、この新技術を積極的に広めて行く計画である。」

ウティマコと GFI では、今回の協業から更に使いやすく高度なソリューションを、段階的に市場に提供していく。両者の技術が統合された先進的なソリューションは、まさに時代の要請から生まれたもので、膨大な数の個人情報や機密情報を取り扱い、かつどこよりもセキュアな情報漏洩防止のための対策が求められる官公庁、自治体、金融機関をターゲットとしており、それを足がかりにその他の市場へも積極的に営業展開をしていく予定です。

グローバルフレンドシップ株式会社 会社概要

1999 年に、世界で最初の 100% 自社開発の電子割符ソフトウェア「GFI 電子割符®」を市場にリリースし、秘密分散技術と秘密分散市場の立ち上げに創業以来尽力しています。そして、その高度なセキュリティ技術により、大手企業をはじめとした数多くの企業や官公庁への導入実績を誇っています。電子割符技術は、データを複数に分割・分散して保存し、それらを利用する際に再度統合しデータを復元する技術で、一般には秘密分散技術と呼ばれています。

会社名：	グローバルフレンドシップ株式会社 (http://www.gfi.co.jp/)
所在地：	東京都新宿区四谷 4-13 ワークスナカノ 2F
代表取締役社長：	保倉 豊
事業内容：	秘密分散を中心とした情報セキュリティ技術の提供
設立：	1994 年 8 月
資本金：	100,000,000 円(2006 年 11 月末現在)

ウティマコ セーフウェア社について

ウティマコ セーフウェア社は、企業や政府機関の情報不正アクセス、盗難、紛失から守るための認証・暗号化ソリューションを提供する欧州最大手のデータ・セキュリティ企業です。モバイル PDA、ノート PC、クライアント PC、サーバシステムなどの各種機器やネットワークを介した脅威からデータを保護するウティマコのソリューションは、これまで数々の賞を受賞しています。主力製品 SafeGuard Easy は、ノートブックなど PC 上のデータを保護するソリューションです。300 万以上のインストール実績があり、世界規模で高い販売実績を誇っています。また、ウティマコは電子商取引のセキュリティにおいても業界をリードしており、ドイツではバンクカードやクレジットカードの決済システムの 90%以上がウティマコのソリューションを採用しています。ウティマコは、世界規模のパートナーネットワークおよび欧州、米国、日本の現地法人を通じ、包括的なオンサイトサポートを顧客に提供しています。ウティマコ セーフウェアは、ドイツのフランクフルト近郊のオーバーウアゼルに本社を置き、フランクフルト株式市場に上場しています (ISIN DE0007572406)。ウティマコの詳細については、www.utimaco.com をご覧ください。

ウティマコ セーフウェア株式会社は、ウティマコ セーフウェア社の日本法人として 2005 年に設立し、PC などのコンピュータ端末機器にインストールする認証および暗号化ソフトウェアを提供し、顧客のセ

キュリティリスクの軽減に貢献しています。ウティマコ セーフウェア株式会社の詳細は <http://www.utimaco.jp/> をご覧下さい。

本件に関する問い合わせ先:

ウティマコ セーフウェア株式会社 関川 (sekikawa@utimaco.jp)

TEL:045-470-1430 FAX:045-470-1431

グローバルフレンドシップ株式会社 岡田 (okada@gfi.co.jp)

TEL:03-5366-5490 FAX: 03-5366-5491